★通信方式研究会（CS）

専門委員長　横谷哲也　副委員長　中里秀則

幹事　牟田　修・藤原正満　幹事補佐　金井謙治・原　一貴

◎本研究会は平成 29 年度において参加費が必要になりますので，下記を御参照下さい．
http://www.ieice.org/cs/jpn/kensen/special/e_gihou2017/e_gihou2017_index.html

日時　7 月 27 日（木）　9：30～18：05
28 日（金）　9：00～14：25

会場　福江文化会館（五島市池田町 1-2．http://www.city.goto.nagasaki.jp/contents/living/detail.php?content_id=2243）

議題　次世代ネットワーク，アクセスネットワーク，ブロードバンドアクセス方式，電力線通信，無線通信方式，符号化方式，一般

27 日午前　CS1 学生セッション

1. MQTT の IoT への適用における課題と性能評価　○佐々木裕也・横谷哲也・向井宏明（金沢工大）
2. Performance Analysis on Uplink Pilot Allocation in TDD Massive MIMO Heterogeneous Networks
○Hao Wanming・Osamu Muta・Hiroshi Furukawa（Kyushu Univ.）
3. Cost Effective Dummy Generation Scheme in Non-Trusted LBS
○Sanghun Choi・Shuichiro Haruta・Hiromu Asahina・Iwao Sasase（Keio Univ.）
4. URL を分割する難読化が施された悪性 JavaScript の検出法
○森重翔也・春田秀一郎・朝比奈　啓・笹瀬　巌（慶大）
5. 商品に装着した RF タグの電波伝搬特性を利用した正確なディープショッピングデータの取得方式の検討
○會田慎一郎・朝比奈　啓・豊田健太郎・笹瀬　巌（慶大）
6. SDM-PON におけるクリップ送信方式による伝送特性―サブキャリア周波数に対して距離ランダムの場合―
○横谷温子・大坐畠　智（電通大）・上田裕巳（東京工科大）
7. Code Dissemination based on RPL with Scope Selection and Code Acquisition in Wireless Sensor Networks
○Hiromu Asahina・Iwao Sasase（Keio Univ.）・Hisao Yamamoto（Tokyo City Univ.）・P. Takis Mathiopoulos（Univ. of Athens）
8. マルチキャリア電力線通信におけるインパルス性雑音抑圧に関する検討　○景山知哉・牟田　修（九大）
9. 多素子 MIMO セルラーネットワークにおける二次元パイロット割当の効果　○松崎洸貴・牟田　修（九大）
10. IoT 端末の模擬環境の構築について　○桑原剛希・横谷哲也・向井宏明（金沢工大）
11. 無線 LAN における SVC を用いた伝送速度適応選択によるマルチキャスト配信の一検討
○設樂　勇・森野善明・進藤卓也（日本工大）・西森健太郎（新潟大）・平栗健史（日本工大）
12. ドローンを用いた無線メッシュネットワークによる通信効率向上の一検討
○徳江健太・松村勝裕・設樂　勇・進藤卓也・平栗健史（日本工大）

27 日午後　CS2 招待講演 1（13：30～）

◎表彰式

13. 〔招待講演〕 5G モバイルの無線リソース割当て用スケジューラへのハードウェアアクセラレータ適用の検討
○有川勇輝・坂本　健・木村俊二（NTT）
14. 〔招待講演〕 TDD-based Mobile Fronthaul と他サービスの同一 TDM-PON 収容実現へ向けた実験評価
○久野大介・鵜澤寛之・中山　悠・島田達也・寺田　純・大高明浩（NTT）
15. 〔招待講演〕 Digitized-Radio-over-Fiber を用いた光映像配信システムにおける伝送レート削減手法の検討
○椎名亮太・藤原稔久・須川智規（NTT）

CS3 招待講演 2

16. 〔招待講演〕 プログラマブル OLT 実現に向けた汎用プロセッサによる物理層処理のリアルタイム検証
○鈴木貴大・キム サンヨプ・可児淳一・鈴木謙一・大高明浩（NTT）
17. 〔招待講演〕 1G，10G，NG-PON2，及び映像配信システム共存下における線形／非線形クロストークの影響検討
○原　一貴・田口勝久・谷口友宏・西原　晋・浅香航太・鈴木謙一・新居丈司・大高明浩（NTT）
18. 〔招待講演〕 Design and Analysis of Success Prioritized Slotted ALOHA with Sleep Function
Daisuke Umehara（Kyoto Inst. of Tech.）

CS4 特別招待講演

19. 〔特別招待講演〕 将来ネットワークインフラに関する標準化課題　前田洋一（TTC）
20. 〔特別招待講演〕 研究教育活動をより高めるための学会の役割と活性化への提言　笹瀬　巌（慶大）

28 日午前　CS5

1. 定義域の定まらない周期関数型メンバシップ関数の問題点　　三石貴志（流通科学大）
2. 教師あり学習による高収益投資プログラムに用いられた Bitcoin アドレス識別手法
　○豊田健太郎・大槻知明（慶大）・P. Takis Mathiopoulos（Univ. of Athens）
3. モバイルセンシングと機械学習を用いた通信品質とユーザ行動の解析
　○川上　航・金井謙治・Wei Bo・甲藤二郎（早大）
4. エッジクラウドを想定したマルチメディア処理のための OpenStack 活用
　○今金健太郎・金井謙治・甲藤二郎・津田俊隆（早大）

CS6

5. LCD-Based Probabilistic Caching for Information Centric Networking
　○Abdul Milad Siddique・Hidenori Nakazato（Waseda Univ.）
6. 迂回ルーティングを利用した特定ユーザのスループット抑制制御の検討
　○進藤卓也・設楽　勇・平栗健史（日本工大）
7. マルチビーム Massive MIMO 伝送におけるオーバヘッドレスアクセス制御方式―不飽和トラヒック環境下におけるスループット特性評価―　　○森野善明・平栗健史・吉野秀明（日本工大）・西森健太郎（新潟大）

28 日午後　CS7（13：10～）

8. PON を用いた波長専有型ブロードキャスト映像配信システムにおける冗長切り替え機能の検討
　○清水秀和・藤原稔久・吉永尚生・須川智規（NTT）
9. 光アクセス装置におけるライブアップデート方式の検討　　○原田拓弥・吉野　學・鈴木謙一・大高明浩（NTT）
10. A Service Resiliency Framework for the Next Generation Mobile Cellular Network
　○Zaw Htike・Yoshinori Kitatsuji（KDDI Research）

☆CS 研究会今後の予定　〔　〕内発表申込締切日

8 月　休会

9 月 7 日（木），8 日（金）　東北大〔未定〕テーマ：ポスト IP ネットワーキング，次世代・新世代ネットワーク（NGN），ネットワークコーディング，セッション管理（SIP・IMS），相互接続技術／標準化，ネットワーク構成管理及び一般

10 月　休会

【発表申込先】　下記研究会発表申込システムからお申込み下さい．

http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html

【問合先】

CS 研幹事

E-mail：cs_kanji@csken.org

◎最新情報は，CS 研究会ホームページを御覧下さい．

http://www.ieice.org/cs/cs/jpn/